

要求事項実現性評価書

(様式8)

分類		必須	将来性	実装要求事項	実現性	備考
機器	発券機	○		発券画面に業務ボタン及び待ち人数を2階層以上表示できる		
		○		業務ボタンを押下することで、業務毎に割り振った番号を記載した発券カードを出力できる		
		○		発券カードには任意のテキストメッセージを表示させることができる		
		○		発券カードは、1つの呼出番号につき、1枚又は2枚発券する機能を有する		
			○	発券枚数は業務ごとに設定可能である		
		○		業務ボタン数は30以上可能		
		○		職員が容易にボタンの表示内容や表示非表示を変更できる		
		○		業務ボタンの名称は、4か国語以上の言語に切り替えできる		
		○		業務ごとに呼出し番号を1桁単位で設定できる		
		○		発券の際、バックヤードに対して待機者がいることを呼出機もしくは別途スピーカーや職員用モニターで知らせることができる		
		○		番号札には、業務内容、受付番号、発券日時、メッセージ、二次元バーコード等が印字できる		
		○		受付終了時に発券終了画面を出せる		
		○		複数の発券機が全て連動しており、どの発券機で発券しても同一業務が連番になる		
	呼出機	○		発券済みの番号を呼び出すことができ、同時に呼出アナウンスの音声出力有無を選択して呼び出しでき、呼出音声が重複しない		
		○		発券済みの番号を、発券順に呼び出すことができること		
		○		呼び出す窓口に設置された番号表示機に呼び出した番号を表示できる		
		○		呼び出す来庁者の待ち時間を呼出端末の画面に表示できる		
		○		呼び出した番号を保留して次の番号を呼び出せる		
		○		保留した番号の再呼出しや完了ができる		
		○		呼び出した番号をほかの業務に何度でも転送できる		
		○		テンキー入力した番号を呼び出しできる		
		○		呼出し時に待ち時間、受付業務名が確認できる		
		○		番号表示は、液晶ディスプレイや番号表示機等を使用して表示できる		
		○		発券済みの番号を、発券順によらず任意の届出内容で呼び出すことができる		
		○		誤って発券した場合など、処理を行わない番号を呼び出さずに取り消すことができる		
		○		呼び出した際に不在だった場合は、不在者欄に番号を表示する		
		○		不在者として表示した呼出番号を確認できる		
		○		不在者として表示した番号を任意に選択して呼び出すことができる		
		○		呼出端末を無線で接続する場合、不正アクセス防止などのセキュリティ対策を施してある		
			○	呼出端末は利用環境に合わせて有線と無線両方の接続が可能である		
	交付用呼出機	○		番号札の半券に印字されている二次元バーコード等を読み取ることで呼出しがかけられる		
		○		テンキー入力にて呼出しができる		
	番号表示機	○		LEDやLCD、またはモニター等で表示できる		
		○		各窓口のカウンター上に、設置用のポール等を用いて設置できる場所に依りてスタンド型にできる		
		○		表面に呼出番号が表示できる場合は、4桁まで対応している		
		○		番号表示機または、別途スピーカーを用意し音声を出すことができる		
	呼出番号表示用大型ディスプレイ	○		呼出番号、受付業務内容別の現在の待ち人数、最新の受付番号、呼出時不在番号、交付済番号が確認できる		
	職員モニター	○		各窓口の現在の受付番号の表示が一括してでき、業務毎の待ち人数・最大待ち時間や不在番号が表示できる		
		○		来庁者が番号札を取ったことを、職員モニターの画面表示や、呼出端末等から音声で通知できる		
		○		窓口からの応援要請を、音声もしくは画面表示で確認できる		
	機器全般		○	機器は多様な利用者が容易に視認・判別できる仕様になっている		

機能	混雑状況 配信	○		窓口の待ち状況を確認したい者が会員登録を行わずに、来庁者のスマートフォンやパソコンから閲覧することができる混雑状況配信機能を有している (受付業務内容別の現在の待ち人数、最新の受付番号、呼出時不在番号、交付済番号)		
		○		閲覧時はアクセスした時点の待ち情報がリアルタイムに閲覧することができる		
	メール通知	○		予約した内容が来庁者の登録したメールアドレスにて確認ができる		
		○		登録した情報は発券から24時間以内に自動的に抹消される		
	予約	○		日時を指定して来庁予約ができる		
			○	予約可能日時は、予約日時の当日1時間前から1か月間可能である		
	WEB機能	○		混雑状況配信、メール通知、予約機能は、第三者が提供する外部サービスを利用することなく、提案者が自社で運営・管理するシステムにより実現できる		
		○		各端末におけるセキュリティ対策を講じている		
	全体管理	○		指定した日付の業務日報・統計を出力できる		
		○		業務ごとに1時間の受付数、1日の合計受付数、最大待受時間及び平均待ち時間を出力できる		
		○		データの保管期間は3年以上可能である		
非機能	保守	○		県内にメーカーの保守拠点がある		
		○		障害発生時はすぐに対応できる体制があり、必要に応じてリモート、現地派遣が可能である		
		○		万全なシステムの保守・メンテナンス体制が示されている		
		○		代替機器貸出しが可能である		
		○		年1回無償での使用変更が可能である		
	業務体制	○		業務遂行にあたり業務工程と詳細スケジュールが明示できる		
		○		利用開始にあたり、職員に対して行う研修計画が明確に表示できる		
		○		個人情報保護の体制が取られている		
拡張性			○	書かない窓口と連携できる		
			○	他課へ機器追加できる		
			○	別庁舎の他課へ転送機能を追加できる		
			○	機器の移設ができる		
			○	外部システムへ連携できる		
			○	要求事項を満たした上で、さらなる付加価値となる機能・サービス・配置の提案がある		